

2025 年度 長岡大学シラバス

授業科目名	心理学 (Psychology)					担当教員	山川 智子 (ヤマカワ トモコ)	
2020-23 年度 入学者 (20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型 AL／外部講師 招聘科目
	2013-0-13-036	教養科目	選択	2 単位	1 年次	後期		
2024-25 年度 入学者 (24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型 AL／外部講師 招聘科目
	2413-0-13-034	教養科目	選択	2 単位	1 年次	後期		

① 授業のねらい・概要
従来の一般的な心理学に加え、脳科学、社会学、行動経済学など多様な要素を盛り込んでいる。心理学の基礎知識を活かすため、「言葉にして表現する」ということに重点を置いている。
② ディプロマ・ポリシーとの関連
コミュニケーション能力／職業人として通用する能力／専門的知識・技能を活用する能力
③ 授業の進め方・指示事項
人間関係と自己分析を軸として、人間の心理と行動への考察を深める。一般的な心理学の基礎知識を踏まえ、より深く人間心理を考察する能力を身につけることを目標とする。
④ 関連科目・履修しておくべき科目
特になし。高校までの倫理社会や保健体育、大学で学ぶ哲学、経営学・経済学等との重複部分は特に理解を深めておいて欲しい。
⑤ テキスト（教科書）※授業で使用する。
特に設けない。毎回、必要に応じて資料・レジュメ等を配布する。
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。
情報文化研究所編『認知バイアス事典』（2021）フォレスト出版 齋藤 勇監修『図解 心理学用語大全 人物と用語でたどる心の学問』（2020）誠文堂新光社 マーカス・ウィークス『10 代からの心理学図鑑』（2015）三省堂 越智啓太『心理学ビジュアル百科』（2016）創元社 その他多数
⑦ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）
毎回心理テストを行い、結果を受講者と共有することで新たな気づきを得た。担当する授業すべてに共通するのは、1. 自己効力感を醸成する。2. 学習性無気力をなくす。3. 人生の裁量権を増やす。
⑧ 評価 A に対応する具体的な学習到達目標の目安
(i) 一般的な心理学に出てくる用語全般を把握し、定義を 100 字程度で簡潔に説明できる。 (ii) 社会やコミュニケーションに関わる心理学の理解を深めて、行動指針に具体化できる。 (iii) 心理学の歴史的な経緯を踏まえ、代表的な心理学者の理論と事例を端的に解説できる。

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 一般的な心理学に出てくる用語全般	用語を解釈し事例を踏まえ説明ができる。	用語の意味が資料を見ずに説明できる。	用語の意味と説明の紐付けができる。	用語について資料を見ながら説明できる。	資料を見ても用語の意味が解釈できない。
(ii) 行動指針の具体化	心理行動を資料なしで適切に説明できる。	心理行動を資料なしで説明できる。	心理行動の紐付けができる。	心理行動の紐付けが資料を見てできる。	資料を見ても心理行動が説明できない。
(iii) 理論と事例の明文化	理論と事例を文章化し、意見を発表できる。	理論と事例を文章化して、説明できる。	理論と事例を資料なしで紐付けできる。	理論と事例の紐付けが資料を見てできる。	資料を見ても理論と事例が結びつかない。

⑩ 学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	50%	20%			30%		100%
(i) 一般的な心理学に出てくる用語全般	30%	10%			10%		50%
(ii) 行動指針の具体化	10%	5%			10%		25%
(iii) 理論と事例の明文化	10%	5%			10%		25%
フィードバックの方法	出席はGoogle Driveで行う。試験の解答用紙は、原則返却しない。課題は確認・添削後、修正すべき点を授業で伝える。問題・解説はGoogle Driveへ適宜保存。						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	オリエンテーション・心理テスト「あなたは一体どんな人？」	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
2	巨人の肩の上に立つ①心理学の歴史的経緯	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
3	巨人の肩の上に立つ②心理学の歴史的経緯	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
4	学習と記憶①～エビングハウスの忘却曲線、頭の良さとは？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
5	学習と記憶②～人は人工知能（AI）に取って代わられるか？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
6	判断・決断・意思決定～脳や心では何が起きているのか？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
7	メンタルヘルス・マネジメント～自分の心と身体を労わる～	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
8	サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)～共感と心のケア	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
9	アクティブ・リスニング～人の話をしっかり聞くコツとツボ	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
10	社会心理学①対人関係～比較優位とマーケティング	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
11	社会心理学②集団心理～赤信号みんなで渡ればこわくない？	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
12	交渉とコミュニケーション①段階的要請法と譲歩的要請法	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
13	交渉とコミュニケーション②アサーティブな表現と対応	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
14	レジリエンス～くじけない心をつくる「心の筋トレ」	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分
15	総括：心理学で学んだ内容をどのように発展させてゆくか	配付資料の振り返りと用語の確認	120 分

⑫ アクティブラーニングについて
知識定着・確認型 AL を採用する。心理テストなどから自分の傾向を知ることで、主体的に授業に取り組めるような工夫を心がける。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性